図　　版

a．第１調査区西半全景（南東から）

b．第１調査区東半全景（北西から）

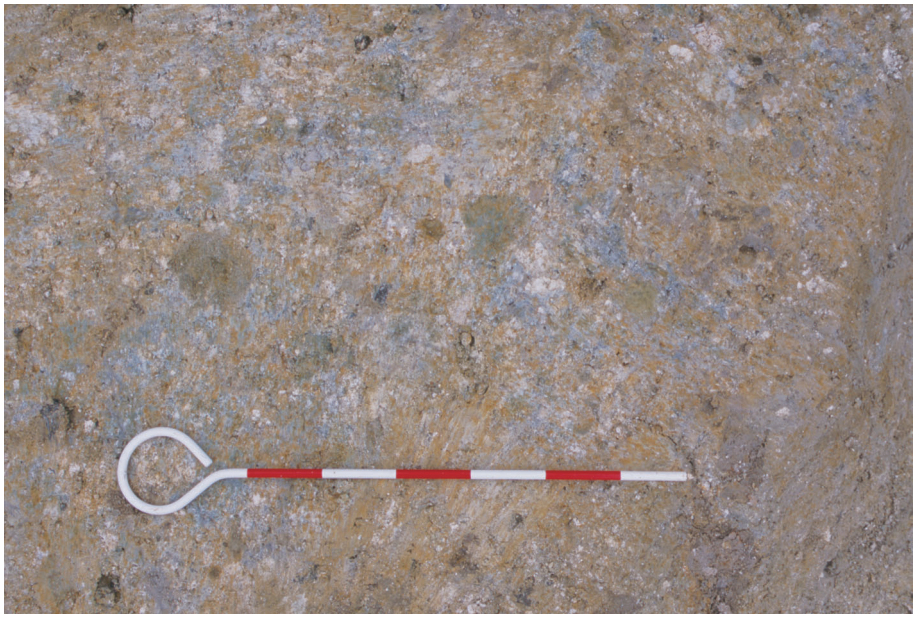
原色図版二　第二・三調査区

a．第２調査区の遺構（西から）

b．第３調査区の遺構（西から）

原色図版三　第一調査区の地層

a．自然流路1004
堆積状況
（北から）



b．第５層上面の生痕化石

c．井戸1003側面における
第５層の堆積状況
（北から）

原色図版四　第一・二区遺物出土状況

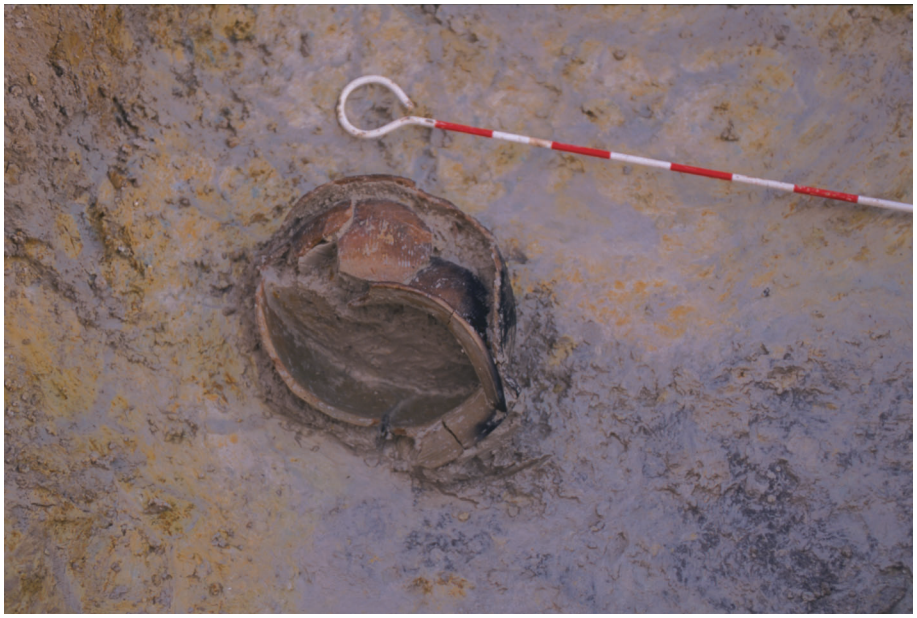
a．自然流路1004
遺物出土状況
（報告番号１、南西から）

b．自然流路1004
遺物出土状況
（報告番号２、北西から）

c．土坑2078遺物出土状況
（報告番号140・142、
西から）

原色図版五　第三区遺物出土状況

a．土坑3091
遺物出土状況
（北から）



b．土坑3089
遺物出土状況
（北から）

c．土坑3092
遺物出土状況
（北から）

原色図版六　出土遺物

ａ．古墳時代の須恵器集合写真（上：報告番号12、左下：２、右下：１）

ｂ．中世の輸入陶磁器類集合写真

図版一　第一調査区の地層断面

a．南壁断面
（北西から）

b．自然流路1004断面
（図20－B断面、北から）

c．自然流路1004断面
（図20－A断面、北東から）

図版二　第二調査区の地層断面

a．南壁（北から）

b．南壁（北東から）

図版三　第三調査区の地層断面

a．３－１調査区南壁（北東から）

b．３－１調査区南壁（自然流路3001部分、南から）

図版四　第一調査区（一）

a．西半の遺構（北から）

b．自然流路1004（北西から）

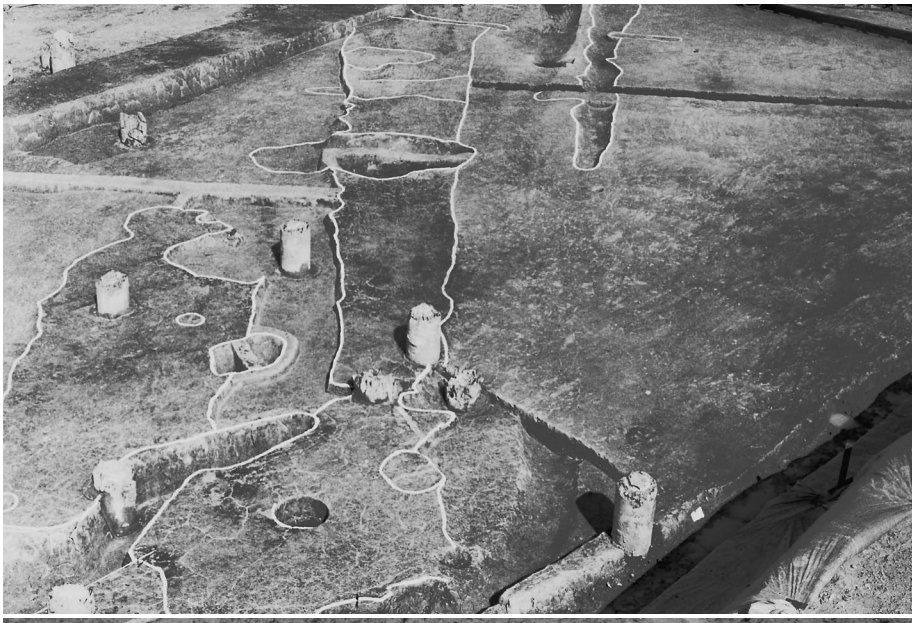
図版五　第一調査区（二）

a．西半南部の遺構
（南西から）

b．東半の遺構
（北西から）

c．自然流路1004
（東半、北東から）

図版六　第一調査区(三)



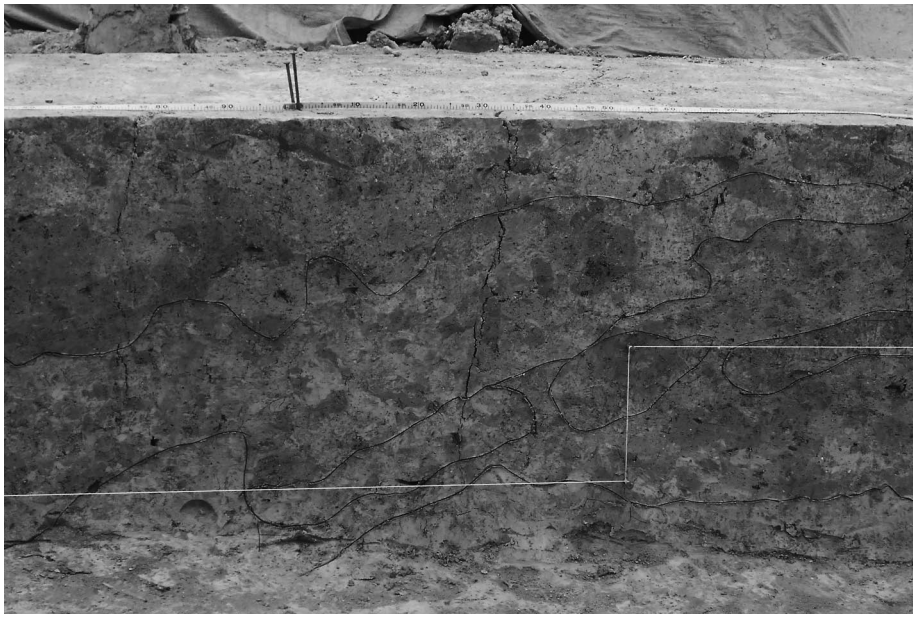
a．西半南部の遺構
（南西から）

b．土坑1116遺物出土状況
（南から）

c．自然流路1004
遺物出土状況
（西から）

図版七　第一調査区（四）

a．土坑1056および周辺遺構
（北から）



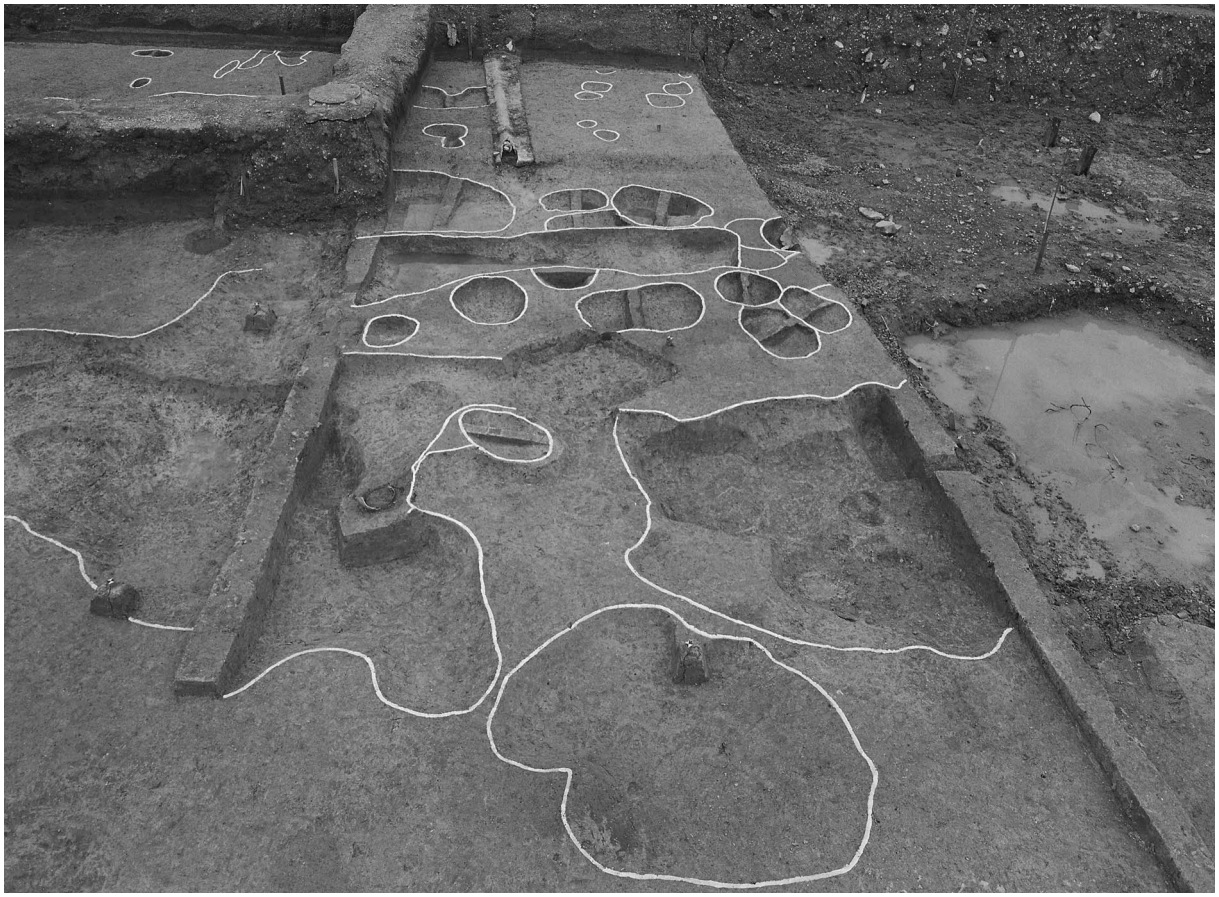
b．土坑1056断面
（北から）

c．土坑1061
炭化物検出状況
（北西から）

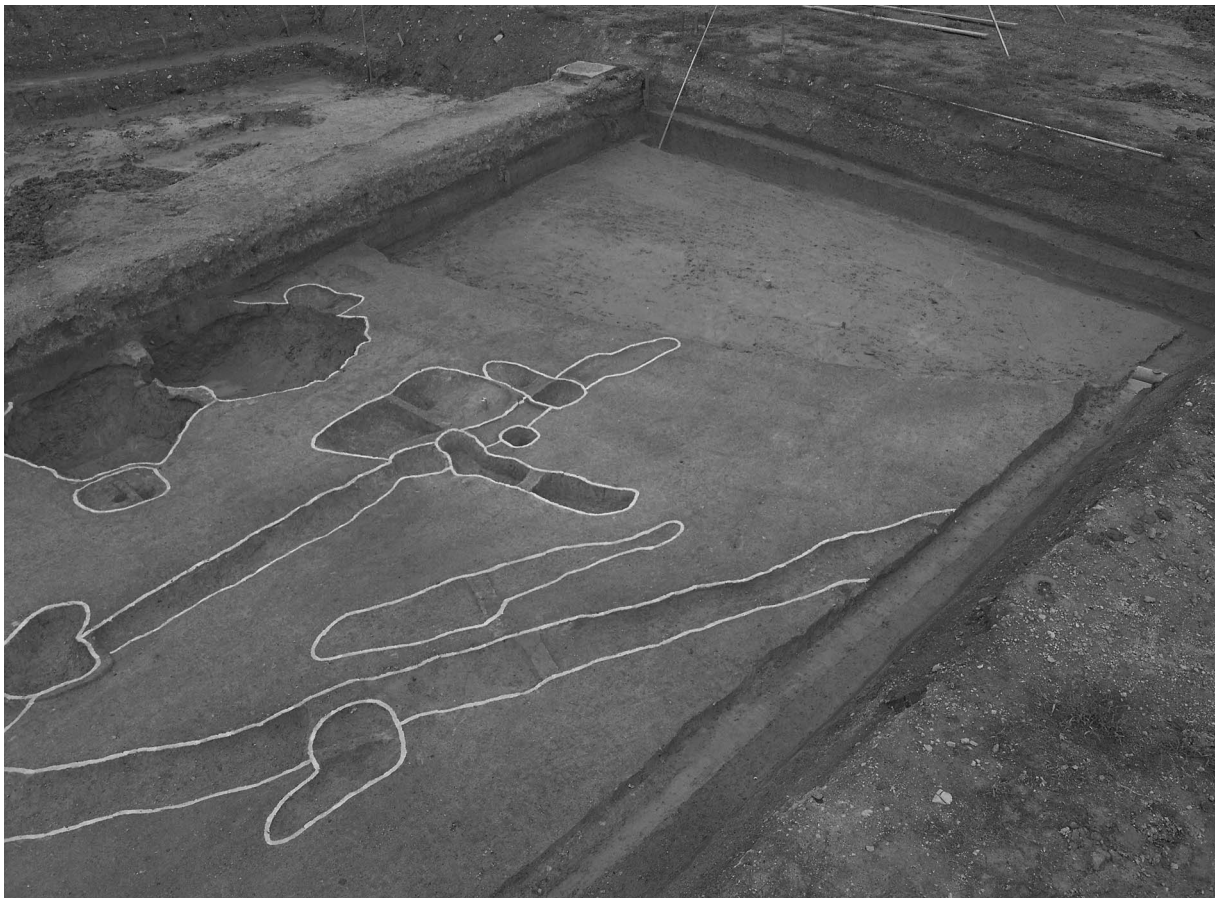
図版八　第二調査区（一）

a．全景（東から）

b．全景（西から）



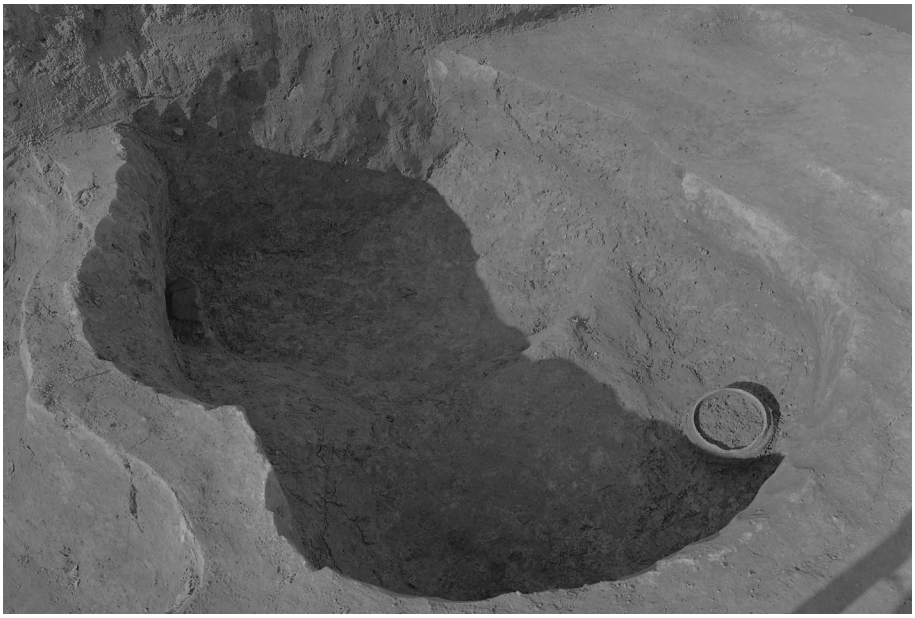
a．中央部の遺構検出状況（北から）



b．東半の遺構検出状況（南西から）

図版一〇　第二調査区（三）

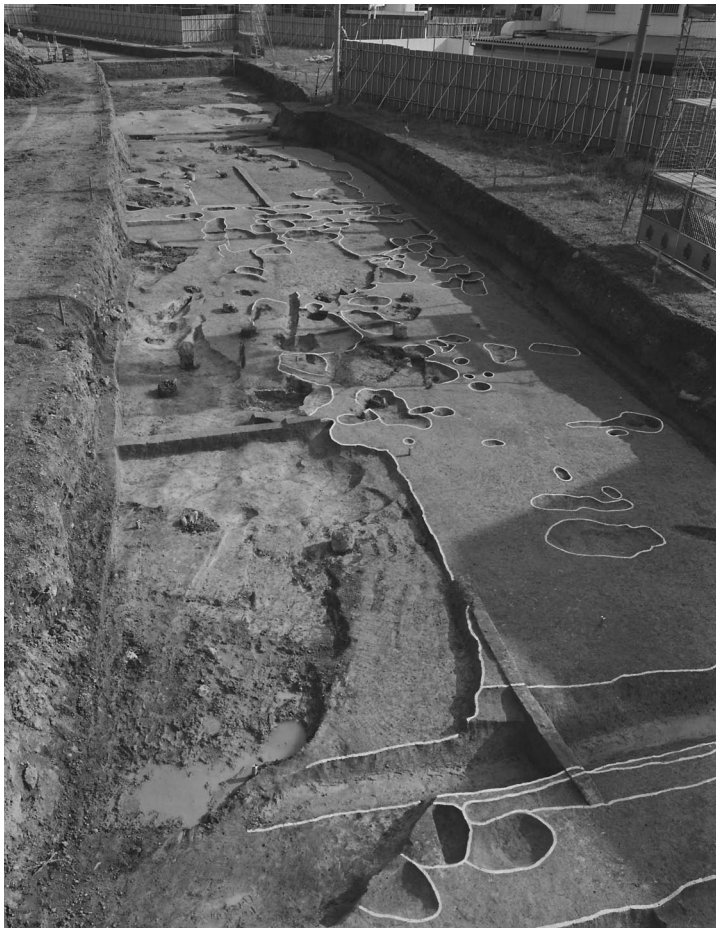
a．土坑2007遺物出土状況
（南から）



b．土坑2043検出状況
（南西から）

c．埋甕2106検出状況
（北西から）

図版一一　第三調査区（一）



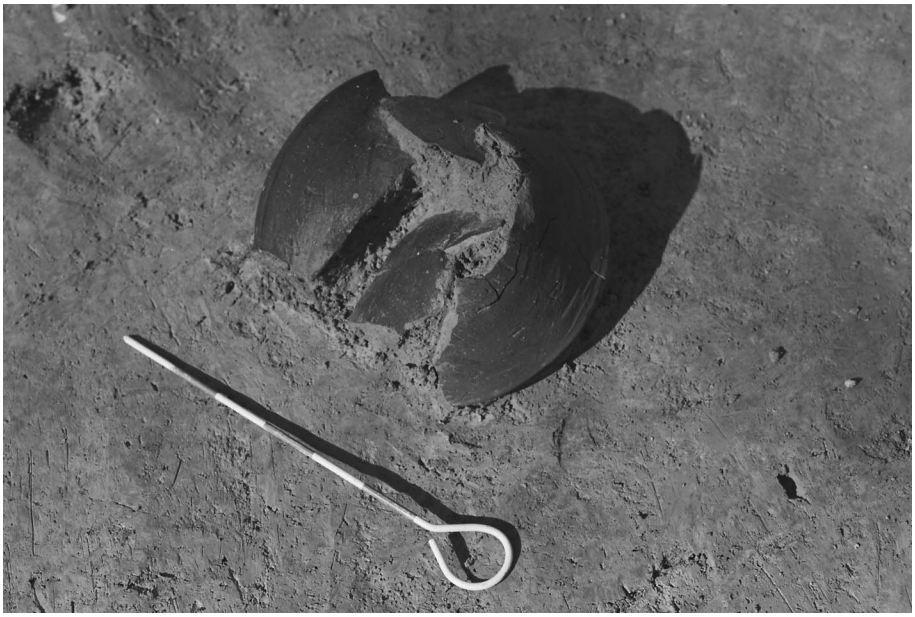
a．３－１調査区全景
（西から）

b．３－２調査区全景（西から）

図版一二　第三調査区(二)

a．３－１調査区中央部
遺構検出状況
（北東から）

b．３－２調査区西端部
第２層下面溝群検出状況
（北から）



c．瓦質土器(掲載番号207)
出土状況
（南から）

図版一三　第一調査区遺構出土遺物

1

2

5

9

6

8

11

12

図版一四　第二調査区遺構出土遺物

132

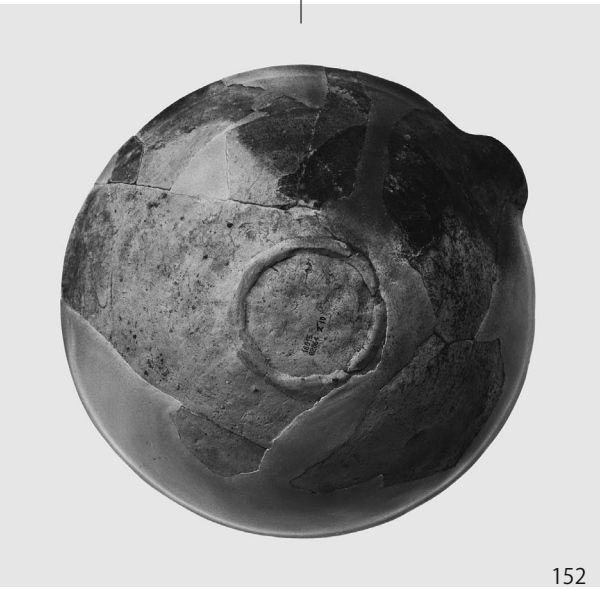
130

135

142

140

143


152

図版一五　第三調査区遺構出土遺物

178

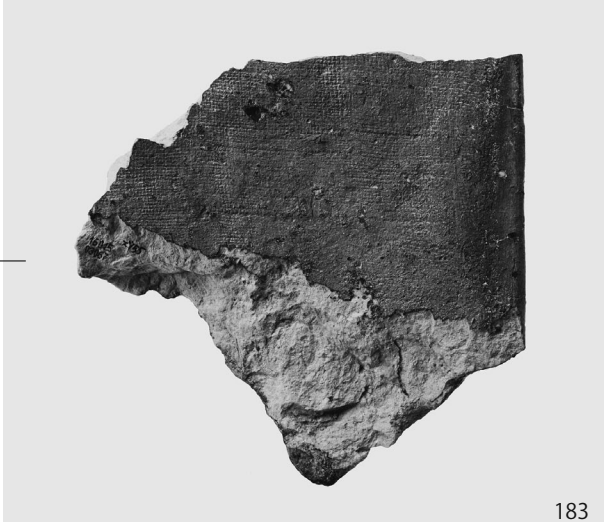
180

181

189

182

194


183

図版一六　第一調査区遺構及び地層出土遺物

23

39

68

91

84

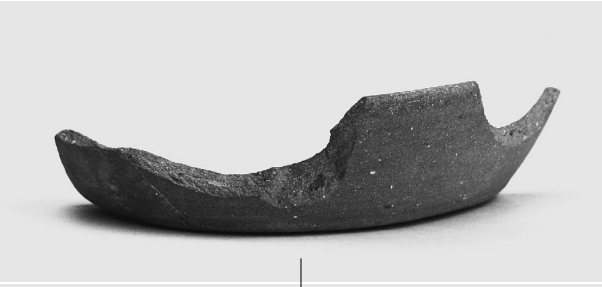
97

111

51

94

図版一七　第一調査区地層出土遺物



34

36

83

35

58

67

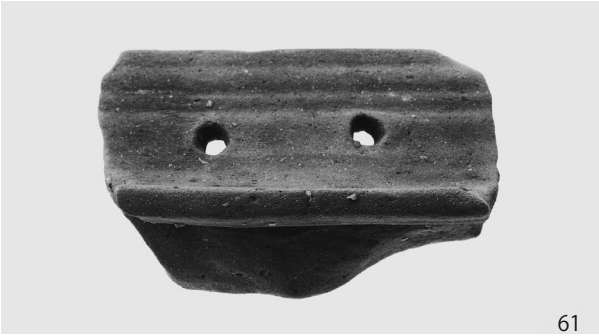
103

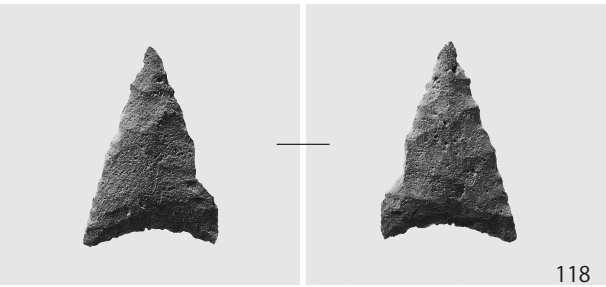
図版一八　各区地層出土遺物及び石器遺物

55

53

161


61

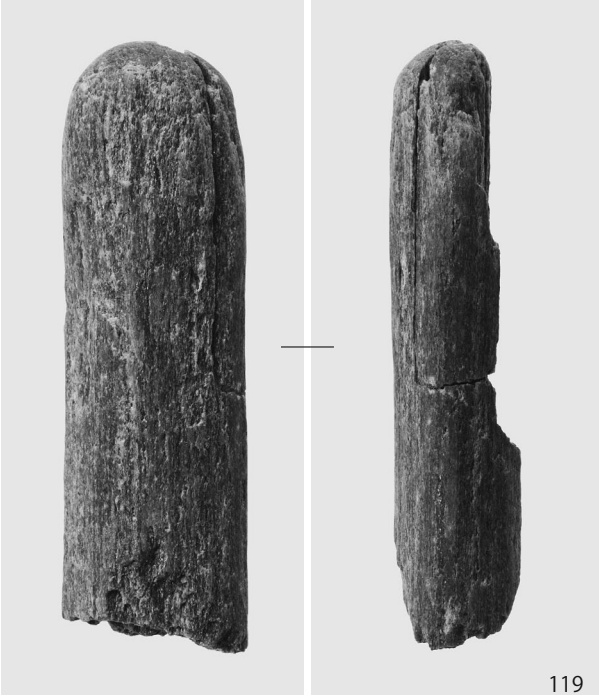

118

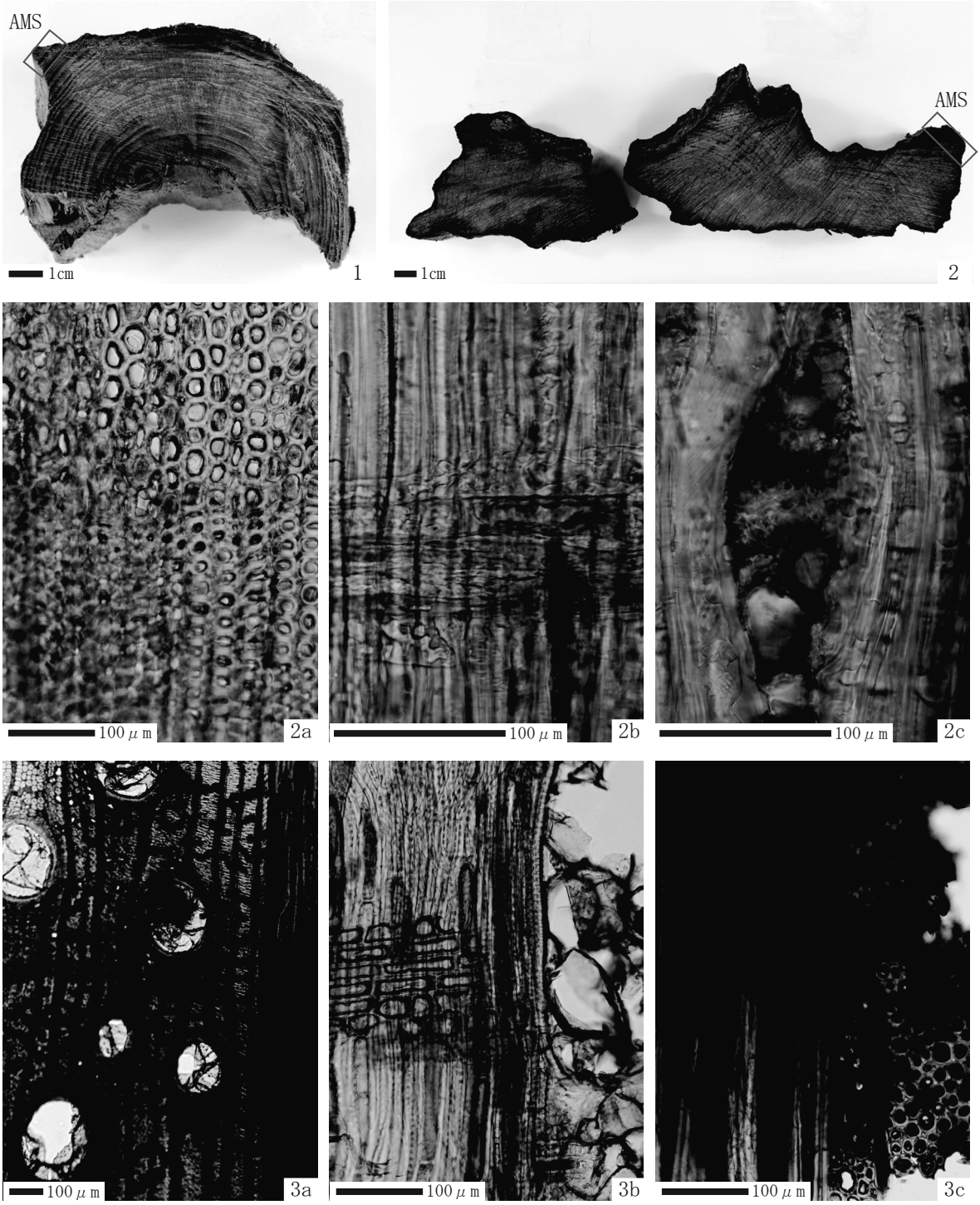
207

120

114

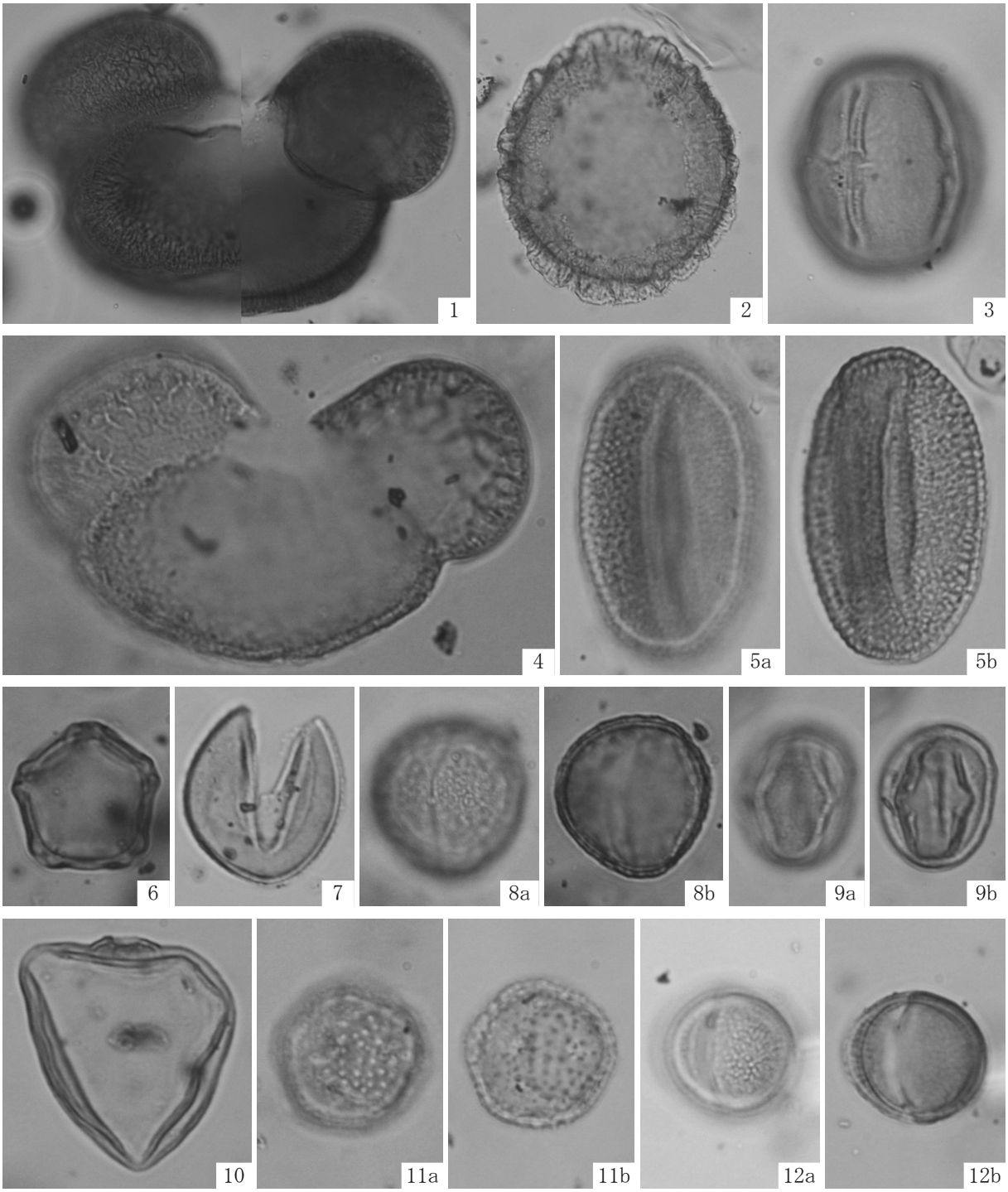
115


119



1. 試料全景と年代測定試料採取位置（登録番号1265）
2. 試料全景と年代測定試料採取位置（登録番号1297）
3. マツ属複維管束亜属（登録番号1265）　a：木口，b：柾目，c：板目
4. コナラ属アカガシ亜属（登録番号1297）　a：木口，b：柾目，c：板目

図版二〇　自然科学分析写真(花粉化石)

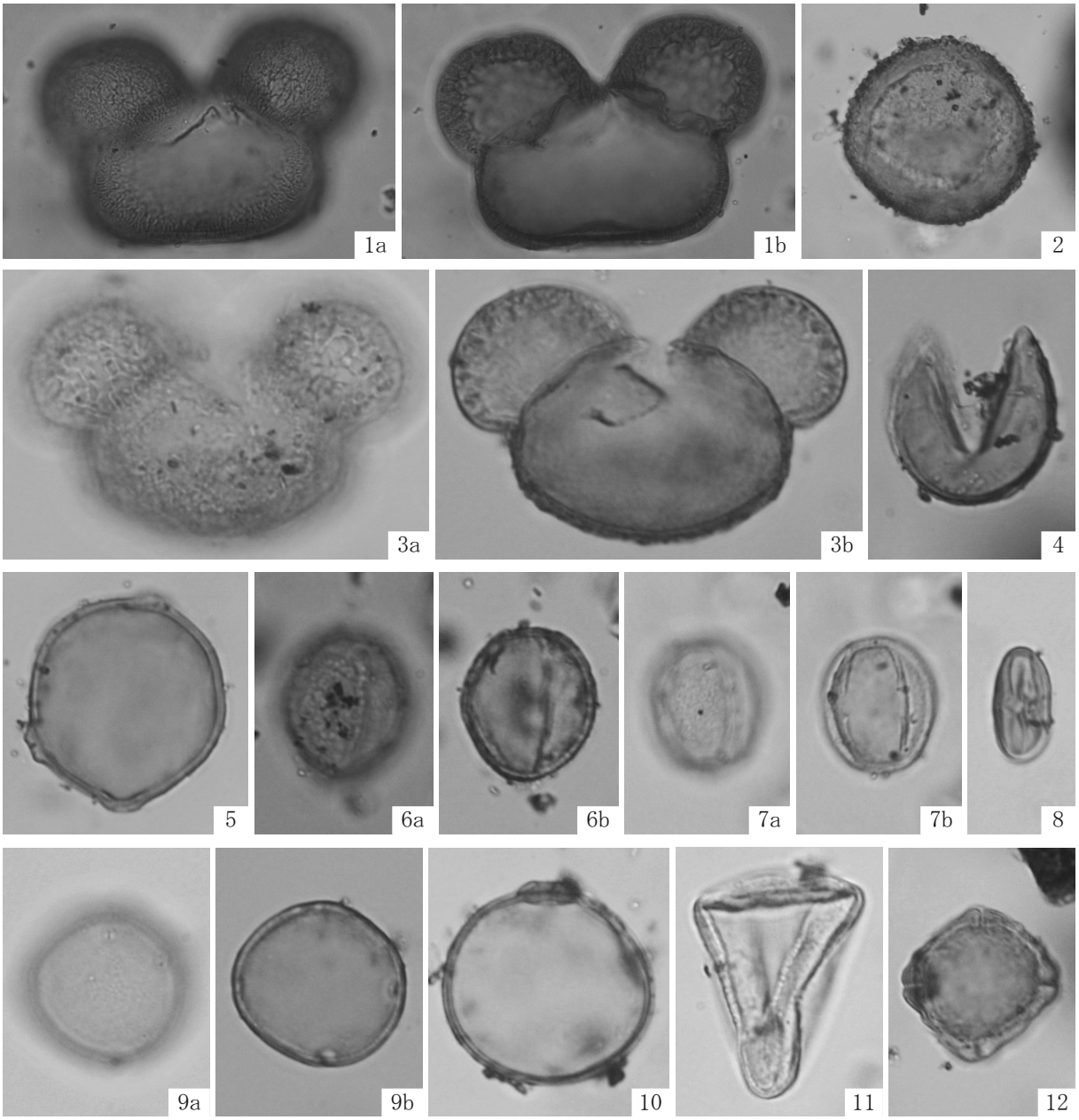


50μm　(1,2)

50μm　(3-12)

1. モミ属(B地点;第2c層)
2. ツガ属(B地点;第2c層)
3. センダン属(B地点;第2c層)
4. マツ属(B地点;第3a層)
5. ソバ属(B地点;第2c層)
6. ハンノキ属(B地点;第3a層)
7. スギ属(B地点;第3a層)
8. コナラ亜属(B地点;第3a層)
9. アカガシ亜属(B地点;第3a層)
10. イネ属(B地点;第2c層)
11. オモダカ属(B地点;第3a層)
12. ヨモギ属(B地点;第3a層)

図版二一　自然科学分析写真（花粉化石／いずれも土坑三〇八九）

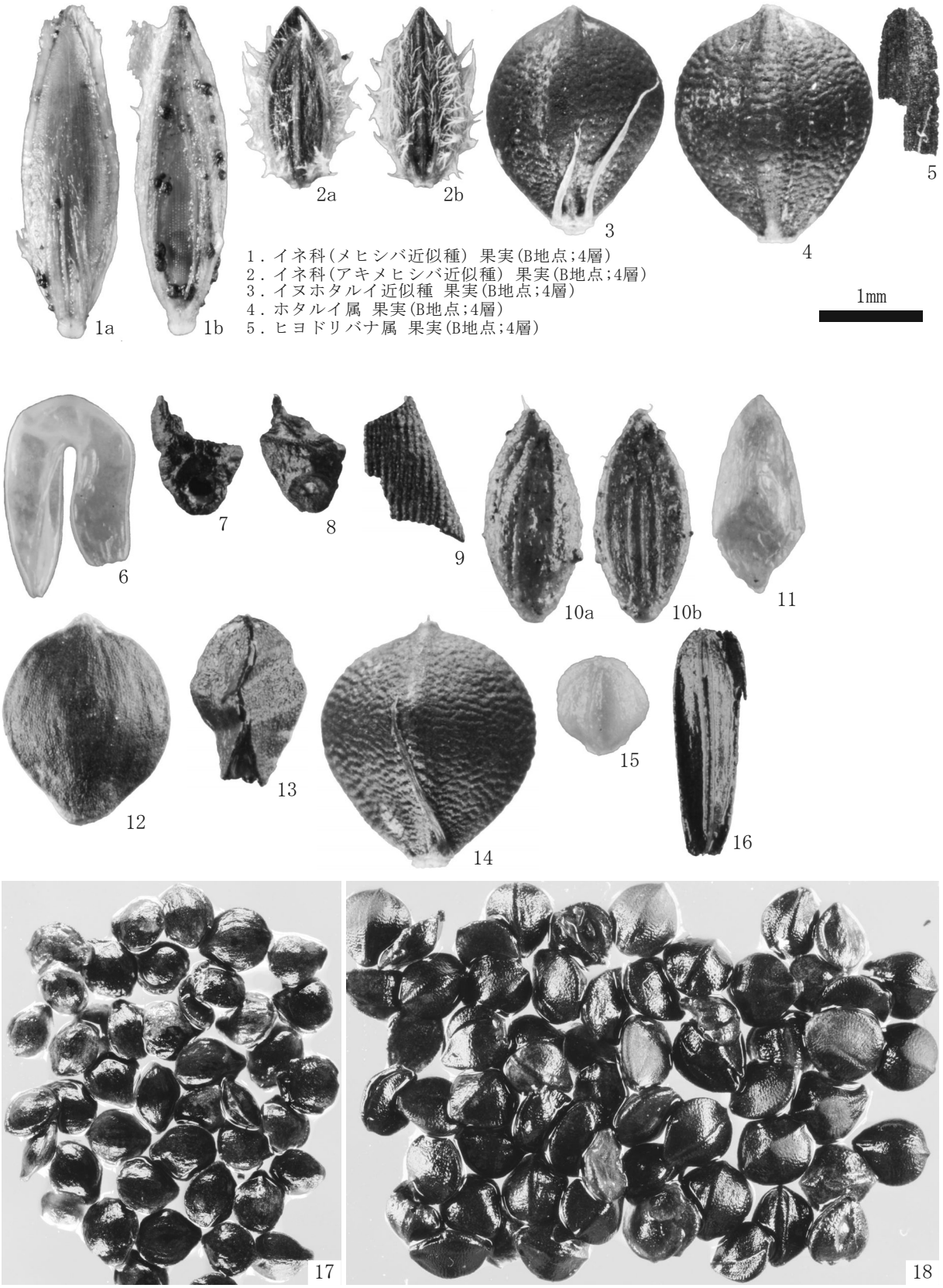


50μm　(1, 2)

50μm　(3-12)

1．モミ属
2．ツガ属
3．マツ属
4．スギ属
5．クマシデ属―アサダ属
6．コナラ亜属
7．アカガシ亜属
8．クリ属―シイ属
9．エノキ属―ムクノキ属
10．イネ属
11．カヤツリグサ科
12．アリノトウグサ属

図版二三　自然科学分析写真(種実化石)



1．イネ科(メヒシバ近似種) 果実(B地点;4層)
2．イネ科(アキメヒシバ近似種) 果実(B地点;4層)
3．イヌホタルイ近似種 果実(B地点;4層)
4．ホタルイ属 果実(B地点;4層)
5．ヒヨドリバナ属 果実(B地点;4層)

6．オモダカ科 種子　7．イネ 炭化穎(基部) 8．イネ 炭化穎(基部) 9．イネ 炭化穎
10．イネ科(アキメヒシバ近似種) 果実　11．イネ科 果実　12．アゼスゲ類 果実
13．スゲ属 果実　14．イヌホタルイ近似種 果実　15．アリノトウグサ 核
16．ヒヨドリバナ属 果実　17．アゼスゲ類 果実　18．ホタルイ属 果実

1mm (6-16)　2mm (17, 18)

6-18は、いずれも土坑3089

報　告　書　抄　録

ふりがな	みやぞのいせき
書名	宮園遺跡
副書名	大阪府営堺宮園第１期高層住宅(建て替え)新築工事に伴う発掘調査
シリーズ名	大阪府埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	2017－2
編著者名	市川　創、宮野淳一、辻本　武、岡林孝之、遠山法城、西村雅美、藤井信之
編集機関	大阪府教育委員会
所在地	〒540－8571　大阪府大阪市中央区大手前二丁目　℡ 06－6941－0351(代)
発行年月日	2018年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
みやぞのいせき 宮園遺跡	おおさかふさかいしなか 大阪府堺市中 くみやぞのちょうにちょう 区宮園町二丁	27142	487	34° 31′ 38″	135° 29′ 21″	20160607 ～ 20170314	4614㎡	記録保存調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物
宮園遺跡	田畑・ その他	奈良時代 鎌倉時代 室町時代	粘土採取土坑・溝・ 自然流路	土師器・須恵器・墨書土器・瓦器・ 瓦質土器・中国産磁器・瓦・土錘

要　約

本書は、宮園遺跡において行われた発掘調査の成果を報告するものである。

調査では古墳時代から近世までの遺構を検出し、当地における土地利用の変遷を把握することができた。そのうちの主たる成果は、中世を中心とする粘土採取土坑群の検出であり、そこから出土した使用痕を留めない瓦質土器は、近隣における瓦質土器生産を推測させるものである。

また、花粉分析や種実同定といった自然科学分析の成果により、泉北丘陵の縁辺部における環境変遷について基礎資料が得られた。今後、周辺遺跡における自然環境と人為の相関を把握するうえで貴重な調査事例となろう。

そのほか、今回の調査で検出した遺構・遺物をもとに、近隣における遺跡の変遷などについて考察を加えた。

大阪府埋蔵文化財調査報告2017－2

宮　園　遺　跡

－大阪府営堺宮園第１期高層住宅（建て替え）新築工事に伴う発掘調査－

発　　行　大阪府教育委員会
〒540－8571　大阪市中央区大手前二丁目
TEL　06－6941－0351（代）

発行日　平成30年３月31日

印　　刷　株式会社 中島弘文堂印刷所
大阪市東成区深江南２丁目６番８号